原子力友の会 総会(第8回) 議事録(案)

開催日時:令和元年7月13日(土)14:00~17:00

開催場所:東京都市大学 世田谷キャンパス 1号館3階13A教室

出席者:13名+ 閃源会4名(別紙の通り)

配布資料:1. 令和元年度 原子力友の会 総会式次第

2. 原子力友の会総会(第7回)議事録(案)

3. 平成 30 年度 学科同窓会活動実績報告書

4. 会計報告書 2018年度

5. 新規入会者名簿(平成31年·令和元年度)

6. 幹事会名簿

議題及び報告

1. 挨拶

本多会長より総会開会にあたって、開会挨拶があった。

2. 前回議事録の確認(配布資料2.)

羽倉より、昨年6月に実施された第7回総会の議事録が確認され承認された。

3. 平成30年度活動報告(配布資料3)

羽倉より、平成30年度の活動報告があった。

4. 平成30年度会計報告及び監査報告(資料4、5)

内山より、平成30年度会計報告があった。

また、監査欠席のため、内山より平成30年度の会計報告について問題がない旨の監査結果を受けた旨の報告があった。本報告より、会計及び監査結果は承認された。また、今年度の新規入会数と入会費について報告があった。

5. 令和元年度活動計画案の審議

令和元年度の活動計画案について審議を行った。また、昨年度開催した、第1回企画委員会及び学生との意見交換会での実施報告もあった。また、昨年から懸案事項である総会やイベントの参加数が少ない件については、以前の参加履歴を問わず、会員全員にメール等で連絡することとし、本年度から原子力友の会のイベント開催のお知らせを校友会発信とした。なお、校友会からの発信に伴い、各自、校友会に最新の連絡先を登録するようにと事務局よりお願いがあった。さらに、現役の学科教職員並びに退職された先生方にも積極的に連絡をして出席してもらい、卒業生が出席しやすいように対応を図るよう本年度から実施していくこととした。

6. 学科・専攻・原研の現状報告

河原林主任教授から学科等の紹介と現況報告があった。また、佐藤先生より共同専攻並びに原研の現状報告があった。

7. 閃源会からの活動報告

関源会から活動報告があった。はじめに、東京電力福島第一原子力発電所事故後から定例で実施している福島近郊における放射線の線量測定について実施報告があった。次に、昨年度から新たにはじめられた活動について紹介があった。両活動において、活動資金不足の話が挙がり、関源会から友の会へ支援の打診があった。なお、本件については、友の会で一度持ち帰り、メール

審議等を踏まえ検討し、対応することとした。

上記、総会後には、松浦 治明(東京都市大学工学部原子力安全工学科 准教授)先生をお招きし、講演会「講演題目:再処理・バックエンド研究のこれから+教育改革への取り組み」を開催した。